



# 指導台本

Lesson2/ Target sentences

**I like... / Caterpillar game**

Lesson2-1

所要時間の目安：10分～15分

## I like... / Caterpillar game

低学年向け

### ●このアクティビティの目的

自分の好きなものを自由に言うゲームを通して、“I like..”=好きという意味を理解することが目的です。ゲーム中、特に低学年生が自分の好きなものを言う事ができるように、指導者が子どもたちをサポートしましょう。

### ●使用する教材・教具

・特になし

### ●指導のしかた

※T=先生 Ss=児童 S=1人の児童 S1、S2、S3=1人目、2人目、3人目の児童

(1) Tは黒板にカタピラーの絵を描きます。T:Let 's play caterpillar game.

(2) TはS1を前に出して自分の好きなモノを言い、S1にも自分の好きなモノを言うように促します。互いに好きなものを言い終えたらジャンケンをします。

T: I like apples. S1: I like pizza. T&S1: Stone, scissors, paper , 1,2,3!

(3) ジャンケンで負けた方が勝った方の後ろにつきます。(S1が勝ち、Tが負けた前提)

TがS1を誘導してS1を前にTがS1の後ろにつきます。その様子をSsに見せます。

S1とTが連なったらTはクラスを見回し、S2を前に呼びます。

(4) S2とS1が互いに好きなものを言い、ジャンケンをします。負けたほうが後ろへつきます。

Ssがゲームのやり方を理解するまで繰り返します。

(5) おおよそ全体が理解したら、全員が立ち、ゲームを開始します。

### ●このアクティビティができるタイミング

I likeの意味を理解してセンテンスで自分の好きものを言えるようになったら行えます。

### ●指導のポイント・留意点

消極的な児童をサポートし、やり取りをする相手を見つけてあげたり、声がない場合にはフォローをします。I likeの意味を理解することが重要なので好きな物が日本語になってもそれを英語に強制せずに、児童の積極的に発話しようとする態度を認めてあげるようにしましょう。時間を決めて、時間内に一番長く連なっている先頭者の勝ちとして何度も繰り返すと盛り上がり、たくさん発話する機会を作れるでしょう。